



メタバーズビジネスマッチング2024

2024/11/22 (FRI) 10:00~16:00

@オンライン

A person wearing a white dress shirt is shown from the chest up, with their arms slightly outstretched. The background behind them is a dense cityscape, likely New York City, with the Empire State Building prominently visible. The lighting is dramatic, with a bright light source from the top left creating a lens flare effect.

イベント概要

< イベント名称 >

メタバースビジネスマッチング 2024

< 開催日時 >

2024年11月22日（金）10時～16時

（※予備日2024年12月6日（金）10時～16時）

< 会場 >

オンラインメタバースプラットフォームspatial

< 主催 >

合同会社未来創世塾

< 参加企業 >

予定200社（日本全国の中小企業）

< 参加対象者 >

企業経営者、広報担当者、ITスタートアップ、行政関係者

※台風などの災害時やメタバースプラットフォームの不具合など予期せぬ事態が起きた場合
予備日にて実施いたします。

コンセプト

外出不要、設営不要の日本最大級メタバーズ交流展示会

メタバーズビジネスマッチング 2024は、「メタバーズはビジネスの役に立つのか？」という疑問に答えるための社会実験です。

また現在日本の企業は、人材不足や価格高騰、サプライチェーンの棄損など様々な課題に直面しています。

このようなコスト削減、効果的なマッチング、新たなビジネスチャンスの創出といった観点から、メタバーズがコミュニケーションツールとして、今後どのように企業活動に貢献できるかをリアルに体験し、検証できる機会を私たちと一緒に創りませんか？



目的

01 企業のメタバース活用実験

メタバース技術をビジネスにどう活用するかを、具体的な事例や体験を通じて示します。

中小企業がデジタルシフトを成功させ、今後の成長につなげるための実践的なノウハウを提供します。

02 中小企業のデジタル化

中小企業がメタバースを活用して、コストを抑えながらも成長機会を得るためのプラットフォームを提供します。

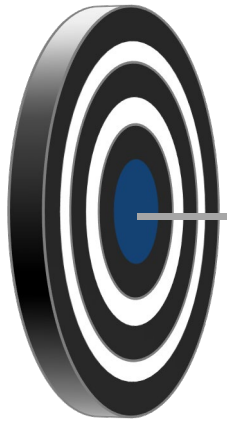
従来の交流会・展示会よりも低コストで参加可能な点に加え、技術サポートや継続的な交流イベントを通じて、成果を最大化します。

03 マッチングのデジタル化

メタバース上での交流展示会を通じ、物理的な制約を超えたビジネスマッチングの拡大を目指します。

これまでにない参加者同士の共創を促すことで、新たな事業文化を創出します。

ターゲット



中小企業経営者・商工会議所会員

従来の交流会展示会よりも低コストで参加でき、新規顧客開拓やリスト獲得のROI向上を目指します



企業の事業開発・広報担当者

メタバースを活用したこれまでにないプロダクトローンチによりメタバース活用の基本のOJTを行います



行政機関、自治体関係者

地域経済の活性化を目的に、地方企業のデジタルシフト支援策を発見し、地域振興に繋がるビジネス連携の場を提供します

イベント内容



バーチャルブース展示

メタバース上に企業ごとのバーチャルブースを設置し、製品・サービスを紹介します。来場者はアバターを通じて自由にブースを回り、リアルタイムで担当者と交流が可能です。



セミナー

最新のビジネストレンドや業界リーダー、メタバース関連の専門家によるセミナーやパネルディスカッションを開催し、成功事例や最新技術を深く掘り下げます。

イベントの特徴

Content

参加ハードルの低さ

事前サポートやメタバース勉強会により、技術に不安がある方でも簡単に参加できる環境を提供します

ローリスク

Content

効果的なビジネスマッチングの実施

メタバース会場のガイドツアーやマッチングイベントのリアルタイムのサポートで、最適なビジネスパートナーとの出会いを促進します。

低コスト

Content

充実したフォローアップ体制

イベント後もネットワークを維持する仕組みやフォローアップイベントを用意し、長期的なビジネス関係を促進します。

サポート

期待できる効果

01 新規ビジネス機会の創出

地域を超えて新たなパートナーとビジネスチャンスを創出し、今後のビジネス拡大に繋がります。

02 企業のデジタル化加速

参加企業がメタバースのビジネス活用を体験し、デジタルシフトを推進することで、将来的な成長に寄与します。

03 地域経済の活性化

外部との経済循環を促進することで地域企業の成長を促進し、地域経済の活性化に大きく貢献します。

< 仮説検証 >

○仮説1 展示会出展のROI（投資対効果）検証

メタバース展示会では、低コストで出展可能なため、従来の物理展示会と比べて費用対効果が高いと予想されます。

・比較例

リアル展示会: 出展料 20万円、設営費 50万円、交通費 2万円、名刺交換 45枚 (0.15%)、受注 5件

メタバース展示会: 出展料 2万円、設営費 5万円、名刺交換 7.5枚 (0.15%)、受注 1件

○仮説2 メタバースのビジネス活用検証

メタバース空間での声かけ、名刺交換、商談成立の過程を分析し、従来の対面展示会との差異を検証します。マッチングイベントを開催し、参加者の行動心理を調査します。

参加の流れ



1. 公式WEBサイトでの申し込み

公式ウェブサイトアクセスし、参加登録フォームから申し込みを行います。

2. メタバース勉強会への参加

メタバースの基礎からアバター設定、ブース装飾まで、初参加者向けの勉強会を開催します。

3. 交流展示会への参加

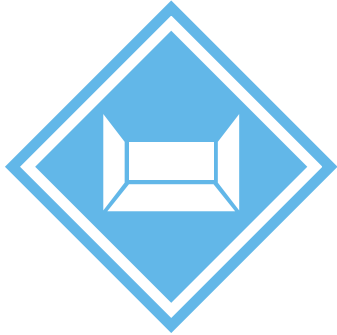
11月22日メタバース上の交流展示会に参加し、他企業との交流や商談を進めます。

4. アンケートの提出

展示会終了後、一週間以内に参加者は成果を報告するためにアンケートを提出します。

※MLMや投資系商材、事業実態が見えない場合やメタバース関連企業などは、参加を断らせていただく場合もございます。
※モニター参加の場合は、交流展示会へのブース設営、アンケートの提出が行われない場合、参加費実費35,000円を後日請求致します。

参加企業への特典



バーチャルブースの提供

リアル展示会2コマ分のバーチャルブースを提供。製品・サービスの展示やリアルタイムの対話が可能です。



メタバース展示サポート

メタバース内でのアカウント作成、アバター設定、展示装飾のサポートを提供し、初心者でもスムーズに参加可能です。



継続的な交流支援

展示会終了後も、フォローアップイベントや定期的な交流機会を提供し、ビジネスチャンスを拡大します。

参加費用

通常 ¥35,000-

モニター参加 ¥0

参加費に含まれるもの

✓バーチャルブース（2コマ）の提供 ✓メタバース展示サポート ✓継続的な交流支援

&

選べるオプション

専属個別サポート

メタバースに詳しい専属スタッフが個別サポートします

¥15,000-

ブースグレードアップ

デザイン性に優れたバーチャルブース（6コマ）を提供します

¥45,000-

企業協賛枠

GOLD

¥1,200,000-

- ✓ 特別公演の提供
- ✓ バーチャルブースの
プレミア位置
- ✓ プレミアブースの提供
- ✓ ロゴ掲載（全メディア）
- ✓ イベント内広告
- ✓ 完了レポートの提供
- ✓ 完了報告会の実施

SILVER

¥300,000-

- ✓ プレゼン枠の提供
- ✓ バーチャルブースの
優先配置
- ✓ アップグレードブースの
提供
- ✓ ロゴ掲載（主要メディア）
- ✓ イベント内広告
- ✓ 完了レポートの提供

BRONZE

¥100,000-

- ✓ バーチャルブースの
優先配置
- ✓ ロゴ掲載（主要メディア）
- ✓ アップグレードブースの
提供

プロモーション計画

①プレスリリースの実施

PRタイムズや提携メディアへの直接プレスを活用し、広範なプロモーションを実施します。

②SNSによる投稿

フェイスブック、Twitter、Instagramなどを活用し、展示会情報と参加企業の紹介を行います。

③メルマガ配信

過去に主催企業と名刺交換を行った3000社へ情報を発信します。

運営

<主 催>

合同会社未来創世塾

<共 催>

Unlimited Potential、Worweld、
株式会社sery、脱炭素ミライLabo
阿智村商工会、稲沢商工会議所、犬山商工会議所、扶桑町商工会
西尾スポーツ協会

プロフィール

プロフィール



岩田 光洋
(Mitsuhiko Iwata)

未来創世塾
代表社員

1980年生まれ。2012年、友人と起業支援、セミナーをテーマにしたコワーキングスペース「タスクール」を立ち上げ、その後、2014年に法人化、コワーキング内にて起業支援や年間550本以上のセミナーを主催、また、中小企業庁「創業スクール10選」に表彰などこれまでの活動が評価され、地方自治体や商工会議所の行政支援などを行う。役員時代には、三重労働局三重県働き方改革推進支援センターのマネージャーや岐阜県恵那市のくらしビジネスサポートセンターのディレクターを歴任し、様々な地域の活性化に係る業務に従事。2020年に独立、地方行政支援のため合同会社未来創世塾を開業、また、2021年にブロックチェーンのGamifyを知り、そこから地方創生×WEB3領域へ事業を拡大していく、地方のITリテラシーの低い人に向けて、WEB3（NFT、メタバース）の活用研修やメタバース構築の支援等を行っている。

プロジェクト実績（一部）

地方創生実績

<行政・商工会議所プロジェクト>

- ・恵那市くらしビジネスサポートセンター 運営支援
- ・三重労働局 三重働き方改革推進支援センター 運営
- ・三重県南部広域連携 東紀州振興公社 受け入れ環境調査事業
- ・津島、恵那、江南、犬山商工会議所 働き方改革推進支援事業

WEB3実績

<講演実績>

- ・総務省 異能バージョンにて、WEB3（NFT・メタバース）のはじめ方
- ・熊野市役所 WEB3（NFT・メタバース）のはじめ方
- ・NTT DOCOMO WEB3基礎講座

<プロジェクト実績>

- ・総務省 異能バージョン メタバース交流会
- ・阿智村 メタバース商店街
- ・扶桑町商工会 メタバース展示会
- ・犬山商工会議所 メタバース展示会
- ・阿智村 メタバース商店街
- ・航空宇宙、建設業、学習支援業などのメタバースプロジェクト

メディア実績

PRESIDENT
Online

|||| 現代ビジネス

ASCII STARTUP

AllAbout NEWS

読売新聞 オンライン

excite ニュース

Jiji.COM

ORICON NEWS

BRIDGE

みんなのライフハック
@DIME

NIKKEI

Forbes



メタバースの市場規模予測

通信の高速化、コンピューターの描画性能向上等に伴い、ユーザー間で「コミュニケーション」が可能なインターネット上の仮想空間である「メタバース」が普及し始め、メタバース上での商品購入などの経済活動が高い注目を集めている。

世界のメタバース市場（インフラ、ハードウェア、ソフトウェア、サービスの合計）は、2022年の8兆6,144億円から、2030年には123兆9,738億円まで拡大すると予想されている。

日本のメタバース市場（メタバースプラットフォーム、プラットフォーム以外（コンテンツ、インフラ）、XR（VR、AR、MR）機器の合計）は、2022年度に1,825億円（前年度比145.3%増）となる見込みで、2026年度には1兆42億円まで拡大すると予測されている。新型コロナ禍の継続によって法人向けの仮想空間を利用したバーチャル展示会、社内イベント等のオンラインイベントや教育・トレーニング、インターネット通販での接客やショッピング体験などの用途での利用が拡大している。